



青き楓

島高だより
令和2年4月号
(通巻第169号)
長崎県立島原高等学校
編集：研修広報部

校長室から

下を向くな、前を向け 校長 渡邊 孝経

全国に緊急事態宣言が拡大され、本校も4月22日から5月6日まで休校となる。今回の新型コロナウイルス感染症の特徴として、見えない敵であるということ、今までのインフルエンザとは異なり、死に至る数がグローバルに増え続けていることが挙げられる。当然ながら、人間は「見えない敵」に対して「見える敵」以上の恐怖を覚える。このような個の不安が社会不安を引き起こし、さらにはグローバル社会全体にインパクトを与えている。

こういう現状の中で、平成24年に『島高青楓塾』で講演をいただいた、本校31回生で株式会社ダイソー社長の相川武利氏に、今の社会情勢の中、生徒が前向きになれる話はないかと尋ねたところ、人間の信用や社会的価値の重要性をテキストではなくて、現実として学ぶことが重要であると話され、世界的歴史学者のユヴァル・ノア・ハラリ氏が2020年3月にアメリカTIME誌に寄稿した「人類はコロナウイルスといかに闘うべきか」という記事が一読に値すると紹介された。

記事の中で、ハラリ氏は人類が長い歴史の中で何度も感染症と戦ってきたことに触れ、その上で、一国が、更に言うとな人の感染が全人類を危機にさらすと述べている。

つまり、近年、世界に広がっていた自国第一主義を今こそ見直し、グローバルな信頼と団結が必要だと訴えている。

実はコロナウイルスの感染拡大が、グローバルな不和によってもたらされる深刻な危機に人類が気づききっかけになったと言うわけである。

この記事は「緊密な国際協力が生じれば、それは新型コロナウイルスに対する勝利だけではなく、将来現れるあらゆる病原体に対する勝利ともなるだろう」と締められている。

いかに情報を共有し、協力してこのウイルスに立ち向かうことができるかが重要であり、恐れるばかりではだめと言うことである。

また、始業式でも述べたが、このような「逆境の時」つまりピンチの時、どうにかこれをチャンスに出来ないかとも考えていたところ、良いヒントがあったので、ここであらためて紹介する。

それは、こういう感染症の時に、田舎から大物が生まれたり、文明開化が起きることを世界史が物語っている、ということである。

14世紀中頃、アジアからヨーロッパにかけて、ペストが大流行したときに、大学が休校を繰り返していた。そこである学生はしかたなく故郷の田舎に帰った。そして、ぼんやりと日を過ごすうちに、「光の分光的性質」と、「重力の逆二乗法則」を、そしてさらに「微積分計算の基本的アイデア」を、発見したそうである。

その学生こそがニュートンである。このことはニュートンの「創造的休暇」と呼ばれ、ペストがもたらした最も大きな成果と伝えられているのである。

さらに西ヨーロッパではペストにより人口の3分の1が死んだといわれるが、神中心の宗教から人間中心の考え方が生まれ、そこからルネサンスが生まれるに至ったのである。（参照：村上陽一郎「ペスト大流行」）

感染症が流行するといろいろなものが崩壊するが、何かが新たに生まれるということだろうか。

世界中の社会構造が崩壊しつつある今回の事態によって、国境を越えた学習活動や経済活動、国際交流に拍車がかかるとともに新たな社会構造や文明が構築されることが予想される。みんなで協力して感染防止に取り組み、この島原から、将来の大物が生まれ、社会の構造変化の先がけになる物が生まれるのではないかと希望している。

第75回入学式



新入生代表宣誓



新入生研修



礼法所作指導

新入生研修

4月8日、新入生として75回生193名が入学しました。今年の入学式は新型コロナウイルスの影響で在校生が参加しないなど、いつもとは違う雰囲気となりました。

入学後まもなく、新入生研修が行われました。例年であれば雲仙での宿泊研修を行うところですが、ここでも新型コロナウイルスへの対策のため、感染予防策を講じた上での校内研修へと変更を余儀なくされました。この研修の目的は「1日でも早く島高生になる」こと。例年とは異なる不利な状況での研修となりましたが、だからこそこの逆境に負けるまいと生徒たちは懸命に研修に臨んでくれました。この研修で学んだことを基に、生徒たちはこれから3年間の高校生活を過ごします。学年団一同全力で生徒たちを指導していきますので、ご家庭に置かれましてもご支援よろしくお願いします。1学年主任 植松 耕平

新・転任の先生方の紹介

職種	氏名	教科	前任校等	趣味・特技等
教頭	川口 由美子	家庭	長崎明誠高校	弓道二段：島原高校弓道部OB
主幹事務長	石橋 明	事務	長崎県埋蔵文化財センター	ゴルフ、29年ぶりの島原勤務
教諭	坂瀬 健太郎	数学	佐世保北高校	野球観戦、将棋、読書
	原崎 徹	英語	猶興館高校	映画鑑賞、バイク、釣り、文房具収集、ドラム
	阪本 寿伸	数学	長崎南高校	教員になる前に予備校で8年ほど勤務
	綿谷 昭宏	保体	長崎工業高校(定時)	サッカー観戦、体育科で専門はサッカー
	鈴木 琢也	国語	五島海陽高校	カラオケ、温泉巡り
	永石 賢英	化学	新規採用	学生時代に卓球、ソフトテニス、漕艇、少林寺拳法
	金子 大輔	数学	北松西高校	野球観戦（鷹と鯉）、島原高校剣道部OB
養護教諭	高比良 真美	養護	鶴南特支五島分校	習字、占い、テニス
主事	高原 重光	事務	島原農業高校	庭いじり（寄せ植えなど）島原市内4校制覇
業務補助	宮崎 直美	事務		学生の頃からバレーボール、スポーツ観戦
同窓会事務局	有馬 麻衣子			2回目の同窓会事務局

■最新の情報はホームページやメールメイトでご確認ください。

緊急事態宣言に伴い、学校行事などの予定が変更になります。最新の情報はメールメイトで発信します。登録をお願いします。登録はこちら→

